

平成21年度
事業報告書

社会福祉法人
筑前町社会福祉協議会

平成21年度 筑前町社会福祉協議会事業報告書

総括的概要

少子化・高齢社会の進展で社会構造も変容し、総合扶助や地域活動への参加意識の希薄化が進み福祉のあり方も変化してきています。

地域に密着した福祉サービスに重点を置き、地域生活の質を高めることを目的としたサービスを、行政・区長・民生委員・児童委員・老人会・ボランティア等との連携を図りながら、地域社会に求められる社協、信頼される社協を目指して福祉事業の推進に努めてまいりました。

また、厳しい財政状況にある中、社協事業の今後のあり方についての課題を抱えながらも、効率的な事業の運営に努めてまいりました。

その他の福祉事業においても、ボランティア団体等の役割が重要視されています。ボランティア連絡協議会を母体として、活動の拡大を推進するとともに、団体等の育成・支援を行ってまいりました。

事項別状況

1. 法人運営

(1) 役員会の開催

名 称	期 日	内 容
理事会 評議員会	平成21年4月 7日	・理事・監事・評議員・福祉委員の承認について
監査	平成21年5月18日	・平成20年度監査
理事会 評議員会	平成21年5月27日	・評議員・福祉委員の補欠就任について ・平成20年度事業報告について ・平成20年度収支決算について
理事会 評議員会	平成21年8月26日 平成21年8月27日	・評議員・福祉委員の補欠就任について ・平成21年度事業の進捗状況 ・平成21年度敬老の日記念品贈呈について ・平成21年度赤い羽根共同募金運動について ・平成21年度歳末たすけあい運動について ・筑前町社会福祉協議会顕彰規程について
理事会	平成21年11月19日	・筑前町社会福祉大会表彰規定及び細則について
理事会	平成22年 1月19日	・筑前町社会福祉大会表彰候補者の審査について

理事会 評議員会	平成22年3月24日 平成22年3月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員の補欠就任について ・平成21年度事業の進捗状況 ・平成21年度補正予算について ・平成22年度事業計画（案）について ・平成22年度予算（案）について
-------------	--------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第1回筑前町社会福祉大会

筑前町社会福祉協議会合併5年を記念し、「福祉ってなあに？」をテーマに、ボランティア活動者や社会福祉事業功労者の表彰式や、福祉体験発表、町長へのインタビュー、フリーアナウンサーの講演などを行いました。

平成22年2月14日（日） コスモスプラザふれあいホール

社会福祉功労者表彰式

体験発表・町長へのインタビュー

講演「これからの地域福祉」 フリーアナウンサー 今泉 清保 さん

参加者 450人

(2) 福祉部会

全体福祉部会 平成21年 6月 9日

各部会の役員選出・事業計画

民生部会 平成21年 8月20日

平成21年度赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金について

2. 高齢者福祉事業

(1) ふれあいいきいきサロン

70歳以上の在宅高齢者を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように地域のみんなが支えあい、共に元気で楽しく一日を過ごすことができる場所づくりを推進し、高齢者の社会参加の喜びや、健康維持ができる体力・活力を養うことを目標として行いました。今年度も新規に1地区が発会式を行い、34地区で開催しています。

① 実施状況

- ・実施区 34地区 東小田上区（21年4月発会）
- ・会員数 1,057人
- ・延べ実施回数 351回
- ・延べ参加者数 7,164人

〈平成21年度区別実績と会員数〉

単位：人

区名	男性	女性	合計	ボランティア	開催回数	参加人数
大塚	5	17	22	内3	11	173
弥永	8	24	32	0	9	194

依 井	8	21	40	11	13	286
依井二	2	25	36	9	11	384
高 田	22	27	49	0	11	205
新 町	19	32	51	0	7	167
野 町	7	19	26	内9	7	114
原地蔵	4	10	16	2	8	96
久 光	0	19	31	12	10	215
栗 田	1	24	38	13	10	227
森 山	8	16	28	4	7	135
当 所	1	17	28	10	11	163
上高場	6	18	36	12	12	293
大久保	7	13	23	3	6	79
山 隈	4	31	37	2	8	182
高 上	3	18	25	4	13	182
朝 園	6	24	48	18	13	378
下曾根田	0	0	0	0	0	0
砥 上	0	23	25	2	12	239
松延本村	10	17	27	0	12	211
松延新道	5	16	21	0	10	130
中牟田村	6	14	40	20	11	278
朝 日 東	4	14	19	1	12	211
朝 日 西	16	29	44	内9	10	299
篠 隈	4	29	51	18	11	336
篠隈新道	4	17	39	18	11	280
東小田下	3	14	22	5	12	177
福 島	14	23	43	6	13	318
四 三 嶋	1	14	15	0	12	154
二	6	15	22	1	12	226
石 櫃	5	18	24	1	12	144
下 高 場	14	36	63	13	11	385
吹 田						
東小田上	4	14	18	5	12	179
合 計	212	651	1,057	195	351	7,164

*開催回数と参加人数には、合同サロンの実績を加算しています。

○小学生との交流会

10地区が、夏休みを利用して小学生との交流会を開催。創作は牛乳パックを利用してサンバイザーをつくりました。

小学生、PTA含む 参加者 184人

○ 健康講座について

各サロンに健康講座を取り組んでおこないました。

- ・ 食事教室 3地区 54人
- ・ 口腔ケア教室 10地区 189人
- ・ 包括支援センターの話 全地区
- ・ 朝倉署の山下係長 交通の話 全地区

○ 野外活動

春や秋に野外活動で花見を行いました。

21地区 延べ443人

② ふれあいいきいきサロン代表者会議

各区のサロンが円滑に継続できるように年3回実施しました。

期 日	参加者	内 容
4月30日	56人	21年度年間計画・助成金交付
10月6日	56人	前期活動報告・合同交流会について 講演「地域で支えあう楽しいサロン」佐藤靖典氏
3月8日	55人	21年度事業報告及び22年度事業計画について 東小田上区と久光区の代表より活動報告

③ ふれあいいきいきサロン指導員研修会

- 現在21人にふれあいいきいきサロンで指導員として活動して頂いています。指導の時にレクリエーション等をスムーズに行う為、福岡県レクリエーション協会の佐藤靖典氏を招き「楽しいレクリエーション」のテーマで研修会を開催いたしました。

期 日	参加者	内 容
11月16日	18人	音楽にあわせ身体を動かし、いくつかのグループに別れ手遊びをしたり、昔懐かしいトランプ等を使用して楽しいレクリエーションを学習しました。
12月21日	20人	
1月18日	16人	
2月15日	19人	

- 福岡県社会福祉協議会主催の「いきいきサロンで元気高齢者セミナー」が福岡国際会議場において開催されサロン指導員10人が参加しました。

平成22年 3月 2日 (火)

④ ふれあいいきいきサロン合同交流会

34地区を4班に分け、総勢616人の参加で交流会を開催しました。

- 1班 12月 3日 (木) 篠隈公民館
- 2班 12月 7日 (月) めくばり館
- 3班 12月10日 (木) 篠隈公民館
- 4班 12月14日 (月) めくばり館

(2) あじさい会 (独居老人のつどい)

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、閉じこもりの解消、生きがいつくり、

交流を図る事を目的に開催しました。

・平成21年7月13日(月)

女性センターに於いて、朝老園の栄養士を招いて「食事と栄養について」の講演とボランティア(もやいの会)の演芸もあり楽しいひとときを過ごされました。

参加者 あじさい会 53人 老人部会 15人 ボランティア 16人
その他4人

計 88人

・平成21年10月9日(金)

柳川を訪れ御花の庭園を見学し、その周囲の散策をしました。

参加者 あじさい会 47人 老人部会等 20人 計 67人

(3) 敬老の日記念品贈呈

敬老の日の祝いとして、白寿(99歳)と米寿(88歳)になられた方に記念品代として、商品券を贈りました。

白寿 15人(10,000円) 米寿111人(5,000円)

(4) 金婚祝賀会

平成21年11月18日(水)女性センターにおいて今年結婚50年を迎えられた新会員23組を迎え会員みんなで祝いました。 総人数110人

3. 青少年福祉事業

(1) 小・中学生福祉施設ふれあい体験学習

この体験学習は、高齢者や障がい者との出会いと交流を通して、子どもたちに思いやりや、ボランティアの心を育てていくことを目的としています。

①小学生福祉施設ふれあい体験学習

月 日	施設名	参加児童数	備 考
7月28日(火)	ほっとスペースあさくら	7人	
7月29日(水)	菊水苑	6人	
8月3日(月)	朝老園	3人	(4)
8月4日(火)	菊池園	4人	
8月5日(水)	サンビレッヂ朝日ヶ丘	4人	
8月7日(金)	朝倉苑	7人	
8月7日(金)	第二野の花学園	8人	

②中学生福祉施設体験学習

月 日	施設名	参加生徒数	備 考
8月19日(水)	菊水苑	18人	
8月19日(水)	サンビレッヂ朝日ヶ丘	4人	
8月20日(木)	朝老園	5人	(6)
8月21日(金)	城山荘	8人	
8月25日(火)	ほっとスペースあさくら	3人	(5)

8月25日(火)	菊池園	中止	(3)
8月27日(水)	第二野の花学園	中止	(3)
8月28日(木)	朝倉苑	中止	(18)

*町内でインフルエンザ感染者が確認されたので3施設中止させていただきました。

(2) 青少年ふれあい体験

障がい児の地域社会参加促進と、青少年ボランティアの育成を目的としています。

期 日	参加者数	内 容	場 所
5月16日(土)	7人	フラワーボトルづくり	女性センター
6月20日(土)	25人	スポーツ交流	東小田小体育館
7月18日(土)	13人	楽器づくり	公民館支館

(3) 社会福祉協力校への支援

学校の福祉教育への協力を行っています。

平成22年 3月 4日(木) 東小田小学校 3年生 点字体験
 平成22年 3月 23日(火) 三並小学校 3年生 点字体験

(4) 公共機関を使って外出しよう!

公共交通機関を使って移動することを目的に開催しています。

平成22年3月26日(金) 9:30~15:30
 目的地 「太宰府園」 参加者 小学生 11人・部会等 9人
 初めて自分で切符の購入をした子どもが3人いました。

4. 障がい者(児)福祉事業

障がい者(児)の自立と社会参加の促進、各種行事の参加推進を行い、交流の機会をつくりしました。

(1) 筑前町障がい者福祉大会

在宅障がい者が地域における社会参加の必要性を考え、障がい者同士の交流を深め、情報提供の機会を提供することを目的に開催しました。

・平成21年10月23日(金) 10:00~12:00

農業者トレーニングセンター

内 容:「体験発表」 聴覚障害者

「車いすレクダンス」 車いすレクダンス普及会

参加者 79人

(2) 重度障がい者遠足会

日頃一人での外出が困難な重度障がい者を対象に、外出の機会づくりと障がい者間、世代間の交流を目的に開催しました。

・平成22年 3月18日(木)

麺づくり体験(うきは市) 参加者 27人

(3) 在宅介護者のつどい

在宅で介護している介護者の情報交換の場となり、同じ悩みをもつ者同士が交流し日頃の疲れをリフレッシュする事を目的に開催しました。

・平成21年7月22日(水)

包括支援センターから

- ・介護保険制度
- ・高齢者がなりやすい病気の対処法
- ・認知症の理解

介護者 20人 部会 12人

・平成21年11月5日(木)

- ・セルフケア
- ・介護体験発表

介護者 17人 部会 11人

・平成22年3月3日(水)

交流会

飯塚(嘉穂劇場)・お雛様めぐり

介護者 11人 部会 1人

(4) 車椅子等の福祉機器貸し出し

年間実績 車椅子 43件 電動ベッド 14件

5. ボランティアの育成、支援事業

(1) ボランティア連絡協議会との連携

ボランティア連絡協議会運営委員会を中心に各グループ間の交流や、お互いの活動の理解を図り、グループを超えたネットワークの形成を図りました。

年間5回 運営委員会を開催し、各グループの活動や問題点などの共有や、他機関からのボランティア要請などの情報を提供しました。

また、今年度は社協主催の福祉大会に協力しています。

(2) 地域活動講座(ボランティア入門講座)

地域住民を対象に、福祉啓発とボランティアの育成のため、福祉の知識やボランティア活動などに必要な知識・技術を身につけることを目的に開催しています。

6月14日(日)「料理講座」(高齢者の料理) 講師:朝倉苑調理師 17人

6月28日(日)「ガイド講座」 講師:盲人協会指導員 11人

7月12日(日)「防災講座」(防災センター) 体験学習 11人

7月24日(木)「スポーツ交流」(車イスサッカー) 大雨洪水警報のため中止

(3) 手話講座

聾啞者を講師に、手話の会が通訳として手話講座を開催しました。

5月12日(火)より10月までの半年間、毎週開催しました。今年度は、3人が修了証を受けられ、次の段階にチャレンジされています。

(4) 福祉レクリエーション教室

ふれあいいきいきサロンで活躍しているボランティアや、レクリエーションに興味のある方に、地域で一緒にサロンの展開を行うことを目的に、福岡県レクリエーション協会からレクリエーションコーディネーターを講師に招いて開催しました。

4月 9日(木)コスモスプラザ・22日(水)めくばーる 10:00~12:00

「知的遊びのレクリエーション」 講師：佐藤 靖典さん 参加者18人

5月14日(木)コスモスプラザ・27日(水)めくばーる 10:00~12:00

「レクゲームで楽しいサロン」 講師：春田 智明さん 参加者30人

(5) 朗読ボランティア講座

9月 8日(火) 参加者 延べ 40人

講師にアナウンサーの笠井三根夫さんを招き、午前・午後と2回にわけ、朗読の基礎である発声・活舌トレーニングを熱心に学習を行いました。

(6) ガイドボランティア講座

10月21日(水) 参加者 13人

「視覚障害者の理解」(見え方について・誘導時の留意点)

講師：視覚障害者生活訓練指導員 花田 雄次さん

12月 2日(水) 参加者 16人

「ガイド実地研修」 昨年度・今年度でガイド講習を受けた方々に、盲人会の研修でガイドをお願いしました。大刀洗平和記念館での説明・食事の介助・大平山のハイキングを行っています。

6. 母子・父子・寡婦福祉事業

○母子父子ふれあい遠足会

参加者が、減少した為中止しました。

○白百合会のつどい

夫と死別又は離別された当時15歳以下の子どもを扶養され25年以上経過された寡婦の方々が会員となり、苦労話をまじえながら交流を行っています。

平成22年3月2日(火) 女性センター

体験談・講話・交流会(演芸) 新会員 3人 参加者 51人

7. 受託事業

(1) 敬老館運営管理事業

一般住民及び高齢者に、教養の習得・レクリエーション等のための場を提供することにより心身の健康増進を以って福祉の向上を目的としています。

① 会館日数、入館者数

	年間	月平均
会館日数	300	25
入館者数	13,321	1,110

平成21年10月21日に、演芸ボランティア「もやいの会」が来館して、カラオケや舞踊などの演芸を披露されました。

② カラオケ、訓練器具利用状況

	カラオケ	訓練器具		
	町内	ハッピー ライフ	太陽灯	ホクシン ヘルサー
年間	418	361	141	457
月平均	35	30	12	38

(2) 敬老館食堂事業

明るい雰囲気大切に、語らいの場として気軽に利用できるよう工夫しました。

売上げの低迷によりサロンや団体の予約を受付、売上げの向上に努めました。

月間売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上額	467,450	464,550	472,350	482,800	337,200	449,500
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
売上額	418,850	446,150	438,450	465,600	412,300	468,600
					合計	5,323,800

(3) 福祉配食サービス事業

食事を作ることが困難な高齢者や障害者に対して、(昼食、夕食)の弁当を届けると共に、利用者の安否確認を行いました。

社協職員が定期的に利用者宅を訪問して給食に対する意見や状況確認などを行っています。

毎月10日・11日を集金日とし利用者宅を訪問しています。

福祉課主催の調整会議などの各種会議へ参加し利用者の調整等関係機関で検討しています。

(給食ミーティング・・・月1回 調整会議月・・・月1回 介護予防会議・・・月1回)

配食サービス実績 (配食日数 361日)

	延べ人数	月平均人数	食数
昼食	378	32	8,494
夕食	809	67	19,177
合計	1,187	99	27,671

(4) 放課後児童健全育成事業（学童保育運営）

①入所児童数

単位：人

	みわっ子 SUN ² クラブ		のびのびクラブ		すくすくクラブ	
	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り
1年	25	18	28	20	15	12
2年	15	12	19	14	11	12
3年	11	6	18	12	9	7
4年以上	2	0	6	3	1	1
合計	53	36	71	49	36	32

②児童への取組み

- ・「子どもの遊び実地研修」 スポーツインストラクターに来ていただき、身体を使った集団での遊びを指導していただきました。
- ・「健やかカルタ会」 朝倉警察署と少年補導員が、非行防止の標語を使ったカルタで遊びながら社会のルールや決まりごとなどを指導していただきました。

③保護者会・役員会等の開催

各学童で行われている保護者会や、保護者役員会への参加 17回

④指導員の育成

- ・指導員全体ミーティング 7回開催
- ・研修
 - 社協独自研修「こぐま福祉会 地域支援部」 11人参加
 - 福岡県地域福祉財団主催学童指導員研修 3人参加
 - 全国学童保育連絡協議会研修 4人参加
 - 福岡県学童保育連絡協議会研修 3人参加

(5) コミュニケーション支援（筑前町手話・要約筆記奉仕員派遣事業）

障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に手話通訳者等の派遣を行いました。

利用登録者 12人 通訳登録者 10人
利用実績 39件

(6) 障害者相談支援事業

障がい者や介護者等からの各種相談に応じ必要な情報提供や助言を行いました。

① 相談業務

(利用者数) 精神 60件 ・知的 9件 ・身体 152件
男性 88人 女性 133人
延べ総数 221件

②障害程度区分認定調査

区分 52件 ・在宅継続 26件 ・旧入所 5件
総計 83件

8. 相談事業

(1) 心配ごと相談

日常生活の悩みや心配ごとの相談窓口として、他の公的機関との連携を図り問題解決に努力いたしました。

- ・ 毎月第1、第3金曜日の午後1時30分から午後4時まで、コスモスプラザ保健館の相談室で実施しています。
- ・ 相談員 民生委員 4人 調停相談員 4人 人権相談員 7人
- ・ 行政相談員 2人 母子相談員 1人

平成21年度心配ごと相談実績 44件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計	3	4	2	5	6	4	0	3	3	5	3	6	44

相談内容事項ごとの解決状況

相談内容事項	相談件数	解決内容				
		解決	再来	民生委員	他機関	その他
生 計 (生活保護申請、リストラ)	9	1	1	1	2	4
年 金	1	1				
生 業・職 業	1	1				
住 宅	3	1			1	1
家 族 (破産手続き、家族の暴力)	4	1			1	2
離 婚	3				3	
医 療	1			1		
法 律・人 権	0					
財 産 (遺産相続,財産処分,貸付)	9	2			4	3
事 故	1					1
児童福祉・母子保健	0					
教育・青少年 (不登校)	1					1
心身障害者 (児) 福祉	2		1		1	
老人福祉	0					
苦 情 (日照権、境界、施設の苦情)	4	2			1	1
その他 (商品販売,不正行為,借金)	5	2			2	1
合 計	44	11	2	2	15	14

(2) 相談員研修会

福岡県法律相談合同研修会

平成21年10月6日 (火) 福岡市健康づくりセンター (あいれふ)

調停相談員 1人

社協職員 1人

心配ごと相談員研修会

平成22年2月25日(木) コスモスプラザ福祉館 会議室7

「相続や遺言、任意貢献や尊厳死宣言について」

久留米公証役場 佐々木義晴公証人

心配ごと相談員 17人

(3) 地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)

認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に、福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いをします。

平成21年度利用者 1件

9. 貸付事業

(1) 福岡県社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業

離職者支援資金貸し付け申込

21年度貸付決定 1件 300千円

10. 共同募金事業

○赤い羽根共同募金運動

毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その共同募金は、福岡県共同募金会に納金後、筑前町社会福祉協議会に配分金として配分されます。配分金は翌年度の事業費として、地域福祉活動の貴重な財源となっております。

募 金 額

募金内訳	目安額	実績額	内 訳
戸別募金	4,943,400	4,586,378	51区
企業募金	1,520,000	1,529,593	342件
個人募金	810,000	733,700	286件
学校募金	22,000	18,041	町内小中学校
団体募金	650,000	561,663	老人クラブ 540,663円 民生委員会 21,000円
資材募金	612,500	286,130	バッジ 44個 ネクタイピン 12個 図書カード 195枚 クオカード 365枚
その他募金	90,000	59,440	街頭募金 29,423円 どんとかがし祭り 11,485円 窓口募金 18,532円
募金総額	8,647,900	7,774,945	

○歳末たすけあい募金運動

歳末たすけあい募金には、毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その配分金は、新たな年を迎える時期に援助や支援を必要とする人々が、地域で安心して新年を迎えられるように支援する貴重な財源となっております。

募 金 額

募金内訳	目 安 額	実 績 額	内 訳
戸別募金	2, 4 7 1, 7 0 0	2, 0 8 2, 6 1 6	5 1 区

○歳末見舞金

皆様からいただいた募金は、真心のこもった贈り物として、暖かいお正月を迎えられるように「見舞金」として次の方々に贈りました。

また、地域福祉・障害者施設支援事業にも役立たせていただきました。

①見舞金贈呈事業

対 象 者	件 数	金 額
虚 弱 者	4 0	2 0 0, 0 0 0
身体障害者 1 級	5 2	2 6 0, 0 0 0
療育手帳保持者	8	5 6, 0 0 0
準要保護児童・生徒世帯	9 6	5 8 2, 0 0 0
支援の必要な世帯 (独居老人)	8 1	4 0 5, 0 0 0
計	2 7 7	1, 5 0 3, 0 0 0

②地域福祉・在宅福祉サービス事業

対象事業	件 数	金 額
障害者共同作業所等支援事業	5	1 1 0, 0 0 0
見守り訪問活動事業	1 1	8 2, 2 3 6
ふれあいいきいきサロン支援事業	3	1 2 3, 3 8 0
福祉機器無料貸出事業	4	2 6 4, 0 0 0
計	2 3	5 7 9, 6 1 6

○バス停留所の管理

社協が管理するバス停留所の待合所は、ボランティアがいつも清潔に清掃されています。

・バス停

国道 3 8 6 号線 上り 8 停留所 下り 8 停留所
 原地蔵 (小郡行き) 太刀洗駅 (北側・南側)

・バス停待合所修理 1ヶ所 久光区上り 電柱ポール立替

・社協職員により、バス停の点検を兼ねて清掃を行いました。

1 1. 広報活動の推進

社協の事業を広く町民にお知らせし、福祉事業への理解と支援をお願いするために様々な情報提供を行いました。

- (1) 町が発行する「広報ちくぜん」に毎月情報を掲載しました。
- (2) 「ちくぜん社協だより」を年5回発行し福祉事業内容の紹介や情報提供を行い啓発に努めました。
- (3) 赤い羽根共同募金については、チラシを作成し全家庭に配布をしました。募金の使途、活動の理解とご協力をお願いしました。
- (4) 心配ごと相談や各種つどいの開催等の案内を町内放送にて適時に行い情報の提供、参加の呼びかけを行いました。